

古塩まさよし

後援会だより

Vol. 9 2021年 秋号

〒252-1124 綾瀬市吉岡 3344
http://www.m-koshio-ayase.jp
Email:koshio858@jcom.zaq.ne.jp



コロナ後を見据えた まちづくり

古塩 政由

新型コロナウイルスの影響で、皆様におかれては不自由な生活を送られていることと思います。感染対策の切り札であるワクチン接種はお済みでしょうか。

ワクチン接種状況

綾瀬市におけるワクチン接種状況ですが、高齢者への接種はほぼ終了し、以降基礎疾患のある方、次に64歳以下の方々を年代ごとに接種を進めており、現段階では市民の77%が1回目の接種を終了しています。医療従事者はじめ、消防、福祉、保育園、幼稚園などの従事者の接種も済みでした。早めに準備し、スタートしましたので、接種は順調に進んでいます。

特に市では、12歳から18歳までを対象にした「夏休み接種会場」を設け、これにより市内中学生の半数が



あやせ夏休み接種会場



接種しました。また外国人市民には、多言語のコールセンターを設置し、接種会場には通訳システムを導入、スムーズな接種を行っています。

コロナ後の社会への投資

ワクチン接種など感染対策においては市の権限が限られます。しかし出来ることは躊躇なく計画性とスピード感を持って進めるこ

とが大切です。コロナ対策として、市では感染防止対策や困窮者への支援は勿論のこと、地域経済の活性化、防災対策、デジタル化など、コロナ後の社会を見据えた投資を重点的に行ってまいりました。

総合計画2030

今年度から、これからの市政運営の指針となる「綾瀬市総合計画2030」がスタートしました。コンパクトで効率的な行政運営を目指し、従来の総花的な計画と異なり、「育てる」「稼ぐ」「支える」の3分野からなる15の戦略プロジェクトを推進していきます。

中でも3月末にスマートインターが開通し、まちづくりや産業の活性化への期待が大きく膨らんでいます。企業誘致の受け皿となる早川中央地区の土地区画整理や消防本部庁舎跡地への商業施設の誘致を進めます。なお道の駅は、用地の問題で少し遅れますが、市民の期待も大きく、確実に取り組んでまいります。

産業の活性化

地域経済の活性化では「ものづくりのまち」として、稼ぐ力を高めるためにも技術力を活かした施策展開が重要です。この度、「メイドインあやせ」の製品が「ニューヨーク近代美術館」デザインストアへ納入され、ブランド化への大きな一歩になりました。また、住宅リフォーム工事に助成を行い、市内事業者の受注拡大を促すなどの活性化策も実施しています。

子育て支援

子育て支援のうち、待機児童の解消を目指して、小規模保育園を増設してきましたが、今年度は既存保育



スマートインター開通式

本年の行事、全て中止

小器凡器の独り言……

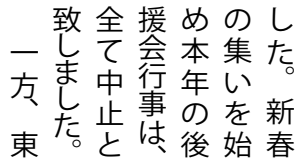
古塩まさよし後援会 会長 近藤 巨

拙文起草中、神奈川県は新型コロナウイルス感染症対策で緊急事態宣言が9月30日まで延長発令中です。

悠依の、体操の橋本大輝の2つの金メダル獲得。「2つの躍動」を特に感じました。

ところで、本会役員会では、市政報告会を10月に開催すべく検討してまいりましたが、コロナ感染状況を勘案し、中止と決定致しました。新春の集いを始め本年の後援会行事は、全て中止と致しました。

パラリンピックでは日本勢メダル第一号の100メートル背泳ぎ銀メダル獲得の14歳の山田美幸（その後50メートル背泳ぎで2個目の銀メダルを獲得）、山田は先天性の四肢欠損で、両腕がなく、両足の長さが違う。「ない」ことを嘆くより、「ある」ものを徹底的に鍛えた中学3年生に心から感動しました。



京オリリンピック・パラリンピックが、大部分無観客で行われました。私としては、オリリンピックでは、柔道の安倍一二三、詩の兄弟の、レスリングの川井梨紗子、友香子姉妹の金メダル、また競泳の大橋

終わりに、政府では11月頃をめどに、コロナワクチン接種などを条件に、段階的に行動制限を緩和し、社会経済活動の再開を目指す方針を決定しております。来年の本会の行事が実施できればと心から期待しております。

園の定員枠の拡大を図っていきます。また子育て世帯を経済的に支援するため、満1歳の子どもがいる世帯に商品券を支給します。教育では、一人1台タブレットを実施しましたが、インターネットが繋がっていない児童生徒に対して、モバイルWi-Fiルーターを貸し出し、家庭での学習環境を確保しました。

<綾瀬市コロナワクチン接種状況>

(9月30日現在)

年齢	実施期間	1回接種率	2回接種率
65歳以上	5月17日～	91.55%	89.37%
60～64歳	8月1日～	83.98%	77.45%
50～59歳		79.41%	67.52%
40～49歳	8月4日～	74.38%	50.15%
30～39歳	8月11日～	64.46%	25.32%
20～29歳	8月18日～	59.09%	20.87%
13～19歳	8月25日～	65.58%	49.23%
12歳	9月1日～	37.54%	22.77%
綾瀬市全体		77.38%	60.24%

※12～18歳のお子さんのために、「夏休み接種会場」を設け、接種を行いました。
 ○実施期間 7月22日～8月30日
 ○接種人数 2,273人
 ※外国人市民の接種率は、日本人市民とほぼ同率です。



防災対策

防災対策としては、避難所のマンホールトイレを、今年度も3か所整備すると共に、市民文化センター駐車場にも防災トイレを整備しています。加えて、上土棚北の国有地に防災倉庫を設置し、災害時の防災拠点として整備していきます。その他、光綾公園の再整備や終末処理場の汚泥減量

化と消化ガス発電事業さらには老朽化の進む公共施設の再編にも取り組んでまいります。

コロナ後の社会のあり方を見据えながら、市民の皆様が安心して暮らせる綾瀬を作っていきたくと思います。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

後援会活動報告

令和3年5月13日 小役員会

令和3年6月28日 小役員会

令和3年10月 後援会便り

No.9 秋号発行

※コロナ禍のため、秋開催予定「市政報告会」は中止となりました。

